

**UNITE  
FOR  
GOOD**

# やらまいか

クラブテーマ:もっとロータリーを楽しもう!

会長/笠原盛泰 幹事/土井昌司 会報委員会/井澤秀明 田中健一 梅村剛央

例会場/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所 ☎0533-86-4101

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 ☎0533-86-2535 Fax0533-86-8889 Email:hoirc@sala.or.jp

本年度第8回 通算1803回 2025年8月26日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/5 修正出席率
		73名	46名	68.7%	75.8%

ゲスト: 地区ガバナー 鈴木康仁さん(蒲郡) 地区幹事 小池高弘さん(蒲郡)

ゲスト: 米山奨学生 エルデネトラガ・テムーレン君 ビジター:(なし)

## ガバナー公式訪問合同例会



## ★歓迎のあいさつ

## 笠原盛泰会長



皆さん、こんにちは。3クラブ合同は初めての開催だそうです。たいへん壮観でございます。ホストクラブの会長として、ご挨拶をさせていただきます。

思います。どうぞよろしくお願い致します。

先に当クラブの報告をさせていただきます。当クラブは本年度40周年で記念事業を進めております。2つめの事業でありますクパチーノRCへの公式訪問を先週終えて参りました。8名の使節団で、カリフォルニア州シリコンバレーの一角にありますクパチーノ市のクパチーノRCの例会に訪問して、友好クラブ宣言の宣言書に署名し、私がクラブを紹介するプレゼンを行い、共同事業のピースポール設置セレモニーを行って参りました。豊川市とは47年にわたって交流があるクパチーノ市に行ってみたら、本当に豊川市のことを大切に思ってくれておりました。我々も大変温かい歓迎を受けました。クパチーノRCは240名のメンバーで、大変積極的なクラブ活動をされており、国際貢献の姿も大いに学ばせて頂きました。来年2月の我々の40周年記念式典に是非来たいと言っていましたので、豊川宝飯の皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

鈴木ガバナー、小池地区幹事、本日はようこそおいで下さいました。お二人ともJCの時から先輩でございます。そのほかでも大変お世話になっております。このような形でロータリーでもご縁を頂いた事をありがたく思っております。

鈴木ガバナーとは、日本青年会議所に同時期に議長と委員長で出向していた時期もありまして、その当時から積極的に活動をされており、素晴らしいリーダーシップを発揮される先輩で、羨望のまなざしで拝見をしておりました。今回、ガバナーと言う形でも、色々な新しい企画を出されていて、この先も素晴らしいリーダーシップを発揮をされると思っております。

小池地区幹事は、商工会議所でもお世話になっております。色々とお話を伺うと、まちづくりの話からワインの話、世界のリゾートホテルの話をよく教えていただき、いくつかのホテルを私は体験させて頂きました。引き続きよろしくお願い致します。

JC時代のことで覚えていることは、鈴木さんか

ら万歳三唱の手を挙げるやり方を教えて頂きました。これを自分のネタとして色々な所で使わせて頂いておりました。鈴木ガバナーにこの正統派万歳はどこからのお話ですか？と伺いましたら、これは鈴木さんが考えたオリジナルと聞いて、この先ネタをどうしようかと思っています。

最後に米山奨学生テソ君に今月の奨学金をお渡しさせていただきます。今月も頑張ってください。

今日は、しっかりと学ばせて頂きます。鈴木ガバナーどうぞよろしくお願い致します。



## ★幹事報告

## 土井昌司幹事

次回の9月2日例会について

## ★幹事報告

## 豊川RC吉田広明幹事

豊川高校水泳部の応援金贈呈と出場結果の報告

## ★幹事報告

## 新城RC松井章泰幹事

連絡事項なし

## ★ガバナー講話

## 鈴木康仁ガバナー



皆さんこんにちは。本日はガバナー公式訪問ということで、豊川宝飯RCの皆さんのご設営のもと、豊川RCの皆さん、新城RCさんと3つのロータリークラブの合同例会にお邪魔させていただきまして本当に嬉しく思っております。

ガバナー公式訪問は、8月のお盆以降始まりまして、初めて東三河分区に来て公式訪問をさせていただきます。もう東三河に来たくて来たくて、とにかくホッとしたくて、安堵で私は今ここに立っているところであります。30分と言う時間ではございますけれども、お付き合いのほどお願いしたいというふうに思います。

まず、豊川宝飯RCの皆さん、40周年ということで本当におめでとうございます。スローガンが「もっとロータリーを楽しもう」というので、本当に良い

言葉だと思っております。やっぱりロータリーは楽しくなくちゃ力が湧いてきません。

本年度の地区大会をホスト頂く豊川RCの皆様方、田中会長が「奉仕の心を次世代に繋ぐ」をテーマにされております。これもとても共感をします。まさに未来へバトンを渡していくことは、大事な我々の役割だと思います。このようなテーマを掲げて頑張っておられることは敬意を表すところであります。

新城RCの皆様、楠会長は、自分のロータリーを見つめ直して、無駄を省いていく、共に学び、そして支えあっていく。これも次世代へ踏み出すという姿勢を出されております。非常に頼もしく、また力強さを感じさせて頂きました。やはりロータリーは、地域に根ざしてこそ未来へ続いていくと言うふうに思っております。こうして合同で一緒に学んでいただく、例会がまた楽しくなっていて、意義深いものにしていただければありがたいなと思います。

スライドの前に、笠原会長が万歳の話をしました。あれは絶対に正式ではありません。あれは、あの時に私が作った話で、あの時の大河ドラマが秀吉が「上げ潮だ」という言葉を使っていたので、あれは“上げ潮じゃ万歳”のやり方ですので、けっして正式な万歳ではありませんので、一言申し上げます。(笑)

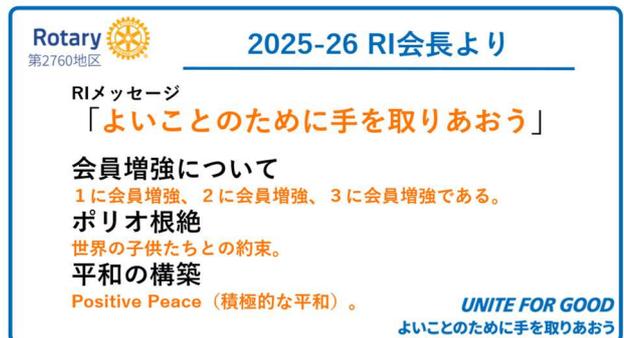
それでは、スライドに沿ってお話をさせていただきます。



国際ロータリー会長のフランチェスコ・アレツォさんです。6月上旬にRI 会長が辞任をしてしまいました。もう前代未聞のことで、アタフタしました。皆さんのクラブ計画書に載せる写真が間に合わなかったですね。国際ロータリーは、決め方がちゃんと決まっています、臨時で理事会を開催して会長エレクトをもう一度決め直しました。候補者が5人いて、それぞれがプレゼンをして、候補者を2人になって、1人に決まるのです。このフランチェスコ・アレツォさんが会長に決まりました。国際大会がカナダのカルガリーでございまして、その時に日本人朝食会があって、その時にご夫妻が来られるということ

で、写真を撮らせていただいたということでございます。

アレツォさんは、イタリアの方で歯医者さんです。とても温厚な方でございます。今年からテーマがないんです。その代わりにメッセージを出すということで、メッセージが「良いことのために手をとり合う」になりました。重点的なもの全部董襲をされるということです。私たちガバナーも2月に国際協議会に行って、世界500以上の地区があり、500人以上のガバナーがいるわけです。その人たちが本当にホッとしたこと、しっかりとやってきましょうと言うことでございました。



まず会員増強です。1に会員増強、2に会員増強、3に会員増強、4も増強、5も増強です。会員増強だけはしっかりやっていきましょうというのが第一です。第2がポリオ根絶です。これは、世界の子供もたちとの約束です。天然痘が根絶をしました。世界で1例しかありません。それが天然痘です。ポリオが根絶されれば、2番目の症例になります。ここまでやってきました。もうすぐ根絶できるということまでやってきました。ポリオはロータリーが1番最初に始めました。尾身先生が地区研修協議会で講演をして頂き、ガバナー補佐訪問でもメッセージをご覧いただいたと思います。ポリオに対してロータリーはとても関わりがあります。最初からロータリーは関わってきました。ここまでやってきて足を止めることはもったいないです。最後までやり遂げなければ意味がない。ポリオ根絶をしっかりとやってきましょう。これは世界中の子供たちと我々の約束なんだと言うことでこれをやってきます。

そして平和の構築です。これについては、皆さんそれぞれがやっていると思います。平和の構築、なにをやっていくのかというと、国際奉仕の中でも難しいと思います。私は教育だと思っています。青少年の人たちをいかにして次世代につないでいくか、3つのクラブが掲げられていることです。次世代に繋げていくことのために、青少年の方がどのようにして世界の中で活躍ができる人を作っていくのか。

これを我々はやっています。インターアクト、ロータリーアクト、RYLA、青少年交換、米山奨学生、みんなこのようなことをして、ちゃんとしっかりとやっています。これが平和につながっていくと私は信じております。

増強、増強といいました。世界と日本と当地区で考えました。当地区は増えています。当地区は皆さんが増強に対して取り組んでおられて、会員の宝を増やしておられます。本年度も次年度に向かって増やして頂くと良いと思っております。

地区の組織を少しお話させていただきます。私はガバナーで、次のガバナー、その次のガバナーと決まっています。ここまで決まっております。地区の運営は、もう次年度が始まっています。半年ずれてやっています。本年の末までに来年度の組織を作っていないといけないのです。本年度のことを次の年度にやろうと思っても難しい、それが今の地区の運営になります。

地区にはものすごくたくさん委員会があります。それをクラブは全部持っていないです。なぜ、そんなに多くの委員会を持っているかということだけお伝えしたいと思います。各クラブの皆さんがやってくるクラブ活動を続けていく中で、これはちょっと困ったな、これは少し聞いてみたいとかさういうことがサポートできるような委員会が必要だとか持っています。皆さんのサポートをする委員会だと思っただけであればよいです。分からないことがあったら各委員会に聞いていただければ良いかと思えます。

ガバナーは、国際ロータリーの役員で、1名だけです。委員会は何のためにあるかということ、国際ロータリーを形作っているのは皆さん一つ一つのクラブなんです。クラブの集合体が国際ロータリーです。私は役員だから国際ロータリーのことをクラブにもお伝えするし、もう一つの役目は、皆様方の中のクラブから理事会で承認をされた方々が出向していただいて、そこの各委員会の専門委員会の中に入って、それぞれ自分のスキルを高めていただく事はもちろん、そしてその中で他のクラブの人たちと輪を広げていただくのが必要です。だけど1番大事なのは、それを自分のクラブに持って帰ってもらって、そのスキルを発揮していただく。これが地区の委員会の役割だと言うふうに思っております。地区は皆さんのためにあると言うことだけおいといて頂くとありがたいと思えます。



Rotary  
第2760地区

## 2025-26 2760地区方針

「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」

～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって  
絆を深め 奉仕の歯車を力強く廻そう！～

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

そこで私掲げた方針はこれです。「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう」です。「夢と希望に満ちた未来の実現に向かって 絆を深め 奉仕の歯車を力強く廻そう」です。ともに学ぶ、ロータリーってというのは非常に奥深いものがあると思います。私は29年ロータリーをやらせて頂いてますが、じゃあロータリーのことをどれだけ知っていたかと言うと、私は自分のロータリーを知るよしもなかったです。クラブの会長、ガバナー補佐、地区大会の実行委員長もさせて頂きました。いろんなことの流れの場を経て、ロータリーが少しわかった程度です。ガバナーだってそれぐらいです。ロータリーを知ってやるのと、知らないでやるのとでは、知ってロータリーをやる方が良いに決まっています。楽しみ方も違います。ですから私もそういう意味では皆さんと一緒に共に学んでいきたいという思いがあります。クラブが主体ですから、地域社会に貢献するのは当たり前と言うふうに思っています。ともに地域社会に貢献したいと言う思いで84クラブ+9ローターアクトクラブ、2760地区でやっていければ良いかなと思っています。

そして皆さんのつけているこのロータリーバッジです。歯車です。一人一人がロータリアンで、一人一人がその歯車を持って、その歯車が重なり合って、力強く回れるんだと思います。大勢の方がもっと力強く回れるでしょうし、クラブはロータリアンの集まりですから、ぜひクラブの中でも大きく力強く廻して頂きたいと思えます。



Rotary  
第2760地区

## 縁尋機妙 多逢聖因/錯集文成

えんじんきみょう たほうしょういん/まじりあつまりあやをなす

**縁尋機妙**  
良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある。

**多逢聖因**  
いい人に交わっていると良い結果に恵まれる。

**錯集文成**  
社会というのは異なる人同士が集まり、意見が違うからこそ議論が成り立ち、発展性がある。異質な者を排除しない世界。それが質の高い集まりである。

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

地区便覧8ページから10ページ

私が1番好きな言葉を3つあげさせていただきます。  
縁尋機妙、多逢聖因、錯集文成です。この言葉をぜひ皆さんにご紹介したいと思います。

次にロータリー行動計画です。これは3年間のパイロット事業です。My ROTARY クラブセントラルへ入力する(2024年度の検証)。4つの優先事項に沿って数値目標設定(見直しと継続)。単年度計画から中期計画作成、継続性の文化の熟成。クラブサポートミーティングへの参加。会員の参加を促す。理事会、次年度リーダー、戦略委員会など巻き込む議論を促す。

ポリオ根絶についてです。会員の皆様にこの事業をよく理解を頂き、皆さんに協力をして頂きたいです。今年度は、RFFをやめて1年を通してポリオ根絶の啓発活動をして頂きたいです。

ポリオポータルサイトのご紹介をさせていただきます。クラブ例会に役立つヒントやポリオに関する資料等、様々な情報を得ることができます。各クラブの例会の取り組みにつきましては、フォトコンテストに是非ご応募ください。

最後に地区大会の登録をお願いします。東三河は一つですので、ぜひ全員登録をお願いしたいと思います。そして国際大会の地区ナイトに大勢でご参加を頂きたいと思います。

最後に地区はクラブのためにあります。是非、クラブの発展のために地区をご活用ください。ともにロータリーを楽しみましょう。「笑門来福」これは私の座右の銘ではありませんが、笑っている時は満ち足りているんです。とても豊かに感じます。そのようなロータリー人生を送って頂きたいと思います。皆様方の素晴らしい1年になりますことを心からご祈念申し上げて、本日の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました

★謝辞

豊川RC田中粹人会長



鈴木ガバナー、本日は3クラブ合同の公式訪問での講話、誠にありがとうございます。まずは、準備設営につきまして、

豊川宝飯クラブの皆様、大変ご苦勞様でございました。

鈴木ガバナーと小池地区幹事には、何度も豊川に足を運んで頂いております。豊川市の観光大使の称号を差し上げたいと思うぐらいです。

今年度はRI会長の辞任から始まりました。「よい

このために手を取り合おう」よりも、私はガバナーの「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう」の地区方針で頑張っています。

私たちは地区大会のホストクラブとして頑張っております。どうか東三河区分は1つということで全員登録をお願いします。

私の頭の中では、来年6月の国際大会の地区ナイトの景色が整っております。たくさんの登録を皆さんにお願いします。

簡単ですがこれを持ちまして、3クラブ合同の公式訪問例会の謝辞とさせていただきます。本日はお疲れさまでございました。

### ★閉会のことば

### 新城RC楠芳高会長



鈴木ガバナー、小池地区幹事、今日は本当にありがとうございました。地区と言う存在が我々のクラブの力強いサポーターなんだと、改めて実感させて頂きました。本当にありがとうございました。

そして、笠原会長はじめ豊川宝飯RCの皆様、今日は設営と運営ありがとうございました。しっかりした設営で、改めて勉強させて頂きました。

そして田中会長をはじめとする豊川RCの皆様、これからの地区大会の準備で大変なところだと思います。全員登録と言う方向で進んでおります。最大限の協力をさせて頂きたいと思っております。

個人的な話ですが、鈴木ガバナーとは大学の先輩後輩でもあります。鈴木ガバナーは後援会の東三河の会長で、私は副会長と一緒にさせて頂いております。また、豊川高校に私の子ども3人が通わせて頂きました。豊川RCの豊川高校の応援に感謝申し上げます。

長時間でございましたが、これを持ちまして、ガバナー公式訪問3クラブ合同例会を終了します。ありがとうございました。

### ★ニコニコボックス

鈴木康仁ガバナー ガバナー公式訪問

小池高弘地区幹事 //

笠原盛泰会長 ガバナー・地区幹事の来訪を歓迎

土井昌司幹事 ガバナー・地区幹事の来訪を歓迎  
高桑 耐会員 //

### ★会長幹事懇談会



会報担当：井澤秀明・田中健一・梅村剛央